

教えてネ 地域のお話

「地の輪」「知の和」
で高齢者のいきがい
を作る「飯島塾」



塾頭の野中さん



東京藝術大学生
の桂準人さんが
作ったロゴマーク

飯

島地区コミュニティセンタ
ーで7月15日、「飯島塾」の
開講式と第1回学習会が開催さ
れました。この塾は、飯島地区に
住む50歳以上のかたを対象に、学
びながら塾生同士の交流を深め
るために立ち上げられました。



1回目は大森山動物
園・小松園長が講話



塾生は81人。時に笑顔を交えつつ、学ぶ姿勢は真剣です

塾頭の野中和郎さんは「飯島の
かたに限定したのは、他の地域で
も同じような活動が生まれるよ
う起爆剤にしたかったからです。
各地域で独自性のある活動が起
こることが、市全体の活性化につ
ながると思います。退職したかた
が引きこもらず、今までの経
験を元に学ぶことが生きがい
につながり、それが地域に
恩返しする行動力になれば」と
、期待を込めて話してくれ
ました。

なお、9月16日(水)開催の第
3回学習会は、どなたでも参
加できる公開講座です。会場
は飯島地区コミセン、時間は
午前10時からです。テーマは
「美空ひばり『悲しい酒』考」。
直接会場へどうぞ(車での来
場はご遠慮ください)。

*「飯島塾」は秋田市の地域づく
り交付金を活用しています。

農

そばの種まきを
体験したよ！



大きくなってね！

業法人(株)上新城ノーザンビ
レッジが、上新城の畑で、そ
ばの種まき体験を行いました。地
域交流として企画されたこのイ
ベントに参加したのはみなさん
親子連れ。前日までの雨で畑はぬ
かるんでいたものの、子どもたち
は丁寧に種をまいていました。収
穫は10月中旬頃だそうです。

その後、参加者は旧上新城中学
校に移動し、昨年地域で栽培した
そばの実の石臼挽きなどにも挑
戦。できあがったそばを、みんな
で美味しくいただきました。



ひと言

■如斯亭の修復工事現場見学会
7月29日、国指定名勝「旧秋田藩
主佐竹氏別邸(如斯亭)庭園」の修
復工事現場が公開され、参加した
みなさんは如斯亭の概要や主屋の
半解体修理の手順などの説明を熱
心に聞いていました。
工事は平成29年2月に完了。29
年度の公開を予定しています。

年代物の貴重な木材や
釘に感心しました



見学会に参加した阿部
秀二さん、カヨ子さんと
お孫さんの莉枝ちゃん(中央)

如斯亭の前を通ったことはあり
ましたが、内部を見学したことが
なかったのが、今回、興味があり参
加しました。江戸時代の木材や釘
などを直に見られて驚きです。ど
う修復されるのか楽しみなので、
完成後もぜひ訪れたいです。



使われている木材や釘
などの年代を確認しな
がら修復しています

広報クイズ No.276



広報クイズは、毎月第3金曜日発行号に掲載しています。正解したかたの中から抽選で10人に図書カード1,000円分を差し上げます。

広報あきたや市政テレビ番組の感想などを添えて、ご応募ください。

Q1 大森山動物園にゾウが来園して今年で何周年？

Q2 酒田市からやってきた「獅子●●●●」。●に入る文字は？

* 答えは広報あきた8月7日号・21日号の記事中から探してね♪

応募方法

はがき、FAX、Eメールに、「広報クイズ」と明記し、答えと住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を書いて、8月31日(月)(必着)まで、
〒010-8560 秋田市役所広報広聴課
FAX(866)2287
Eメール ro-plpb@city.akita.akita.jp

* 採用された際、氏名の掲載を希望しないかたは、ペンネームも忘れずにお書き添えください。

7月17日号の当選者(敬称略)

前回のクイズの答え

Q1 = 7月12日 Q2 = Ane(Komachi)

当選者 ▶ 飯塚長一(泉)、男鹿谷正子(茨島)、小林勝治(外旭川)、志賀海男(豊岩)、ジュンジュン(将軍野)、永田順子(楢山)、肉鍋(旭川)、ぶうちゃん(土崎港)、レモンパイ(川尻)、Y.K.(手形)

* 応募総数 148 件の内、正解は 140 件。

担当から



歴代市長の写真の前で2階議場棟につながる通路付近(現庁舎と一緒)シリーズ

阿仁出身の私も、幼少期には根子番楽を舞っていました。伝統芸能は脈々と受け継がれて来た地域の宝。地域への愛着や誇りにもつながる素晴らしいものです。秋田市にも多く伝わる伝統芸能を、これからも後生に受け継いで行きたいですね(山田)

読者の伝言板



ちょっと一息

● 女子力全開の Ane Komachi のみなさん、若くて美しいかたばかり!! 頼もしいです。感動して広報あきたの表紙にしばし見とれてしまいました。6次産業化の原動力、応援しています (ゆっわのバアー 75歳・雄和)

● 4月に埼玉から秋田に引っ越してきたのですが、こんなに市でいろいろなイベントが開催されている秋田市はすごいと思います。今、妊娠中ですが、両親学級も広報あきたで知り、来週参加予定です。子どもが生まれてからも、初めての子育てな

● 北国秋田に祭りの夏到来! すいか、枝豆などおいしい秋田を全国に知ってほしくて、仲間や友人に送っています (ミックス猫 66歳・豊岩)



山谷番楽(太平)



萱ヶ沢番楽(雄和)

● いつも市民市場の行きつけの店しか行ってないので、次は(広報で紹介した)「チャレンジショップ」にも行きます (小林晶子さん 37歳・御所野)

● 息子夫婦は生粋の秋田県人なのですが、転勤族なので、孫は尼崎市で生まれ、現在は横浜市に住んでいます。孫の古里が一体どこになるのか心配しています (取越苦勞 62歳・下北手)

地域の伝統芸能の披露に拍手喝采!

市内各地区で継承されている民俗芸能が一堂に会する、恒例の「民俗芸能合同発表会」が、7月26日、民俗芸能伝承館で行われました。今年も、踊りや演奏などで8団体が参加。子どもたちが披露する演目もあり、日頃の練習の成果に、観客から大きな拍手が送られました。